



好学愛知 自律敬愛 質実剛健

鶴丸イ言

鹿児島県立鶴丸高等学校

〒890-8502 鹿児島市薬師二丁目1番1号

TEL 099-251-7387 FAX 099-255-3433

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Tsurumaru/top.html

6月の行事予定

| 6月 | | 宅 定 期 教 育 調 査 平 常 授 業 |
|-----|---------------------------|---|
| 日 | 行事 | |
| 1火 | 水泳前健康診断(16:00~) | |
| 2水 | PTA総務部・学年代表者会 | |
| 3木 | | |
| 4金 | 中掃除 | |
| 5㊥ | 3年進研マーク | |
| 6㊦ | 3年進研マーク | |
| 7月 | 中間考査(1日目) | |
| 8火 | 中間考査(2日目) | |
| 9水 | 中間考査(3日目) 中高連絡会 | |
| 10木 | クラスマッチ(午後) 学校安全の日 | |
| 11金 | クラスマッチ(終日) 七校協議会(熊本高校) | |
| 12㊥ | 第1回英検一次試験 七校協議会(熊本高校) | |
| 13㊦ | | |
| 14月 | 全校朝会 飲料水水質検査(13:30~) | |
| 15火 | | |
| 16水 | | |
| 17木 | | |
| 18金 | | |
| 19㊥ | 悠学講座① スクールカウンセリング | |
| 20㊦ | | |
| 21月 | 学年朝会 | |
| 22火 | | |
| 23水 | 保健講話(7限目)5, 6限45分授業 | |
| 24木 | 会計検査(大会議室) | |
| 25金 | | |
| 26㊥ | | |
| 27㊦ | | |
| 28月 | 全校朝会 実力考査時間割発表 3年進路講演会 | |
| 29火 | | |
| 30水 | | |

半月雑感

教頭 秋元 達也

鶴丸高校に赴任し、七回目の新学期を迎えた。これまでとは立場の違う春だとは言え、鶴丸はいっつも通りの緊張と希望に満ちたスタートをきれたという感慨は、これまでと変わらぬものがあつた。

六年間、三年生ばかりを担当していたせいで、今年、初めて体験する行事等も多く、新鮮さを味わい続けていることが嬉しい。その一方で、これまで抱いていた様々な思いがいかにか独りよがりなものであつたかといふことが、恥じ入ってしまう場面も多々ある。

四月当初、新たな三年生と出会うたびに、「なんと前年度の三年生と比べて幼いことよ」と嘆くことが毎年の恒例であつた。「こんなことで、来春の入試は大丈夫か?」。しかし今年になって一、二年生の様々な集まりに顔を出すと、素直に思うのだ、「さすが三年生だな」と。

考えてみれば、僕らはある意味完成された「鶴丸生」となり得た三年生を送り出した直後に「二年を終えたばかりの三年生」に出会うわけである。一年以上の鶴丸での学びの差があるわけだから、そこにも足りない点が見いだせるのは当然であろう。今考えれば僕がこれまでに出会ってきた彼らも「二年を終えたばかりの三年生」としては、十分に成長していたはずなのである。相対的評価における基準のズレ、というわけだ。

しかしそんなことお構いなく、彼らに対して「今の時期、そんな

集団読書

5月17日(月)に三年生、24日(月)に二年生、31日(月)に一年生の集団読書がそれぞれ行われた。今回の対象作品は、三年生が大宰治の『人間失格』、二年生が山本周五郎の『赤ひげ診療譚』、一年生が重松清の『きみの友だち』が選定された。

各クラスの委員長・副委員長が中心となり実施計画案を準備し、当日に備えた甲斐があり、それぞれのクラスで有意義な読書会となったようである。以下に、三年生の感想文の優秀作として、31R杉野祐介君の文章を掲載する。

「人間失格」こんなたいそうな名前がついたこの物語は、僕には最も人間らしい物語のように見えました。大庭葉蔵は自らの「お道化」をさも自分だけが行つていて、自分だけがいかにか奇怪な人間であるかを描きましたが、「お道化」を一つもせず、ありのままを見せる人がどこにいるのでしょうか。彼は自らに敏感で正直すぎただけなのだと思います。他人に対して嘘を見せているという感覚が、あまりに正直すぎる彼には耐えられず、それに過敏に反応してしまつたように僕は思いました。そしてまた彼は、人間とはよく分からないもので信用できず、まして好きになれないことなどないかと考えたかのように見えますが、それに対する苦悩から考えますと、それは、彼のたまたまを知りたい、信じたい、好きになりたいという思いの表れであるように、僕には思えてならないのです。そのように考えると、僕は大庭葉蔵が、自らのふるまいで他人を欺き続けた人間不信を抱え、女にだらしなく、酒浸りの「人間失格」の烙印を押された男ではなく、自らに正直で、寂しが

改めて、若者のエネルギーはすさまじいと思う。それが正負いずれに向けられたとしてもまずまじい。残念なことであること、日本の社会に、真面目であること、一生懸命に取り組むことを、何か格好悪く照れくさいこととする風潮が生じて久しく、このエネルギーを正しい方向に毅然と向ける若者を、あたかも希少生物のごとく論じるマスコミさえあるわけだが、少なくとも我が鶴丸においては、そのような青春こそ「当たり前」なのだ。前述の内容は、それを如実に証明してくれる事象である。

四月当初、廊下ですれ違つても「だれ? あんた」という顔で通り過ぎて行つた一年の女子生徒が、今日にはこりと会釈してくれた。みんなが正の方向へ正しく成長しているのだなあ。とらるるの空に向かつてひとり安らぎの深呼吸をし、次に「若いっじさんなのであつた。」

「人間失格」こんなたいそうな名前がついたこの物語は、僕には最も人間らしい物語のように見えました。大庭葉蔵は自らの「お道化」をさも自分だけが行つていて、自分だけがいかにか奇怪な人間であるかを描きましたが、「お道化」を一つもせず、ありのままを見せる人がどこにいるのでしょうか。彼は自らに敏感で正直すぎただけなのだと思います。他人に対して嘘を見せているという感覚が、あまりに正直すぎる彼には耐えられず、それに過敏に反応してしまつたように僕は思いました。そしてまた彼は、人間とはよく分からないもので信用できず、まして好きになれないことなどないかと考えたかのように見えますが、それに対する苦悩から考えますと、それは、彼のたまたまを知りたい、信じたい、好きになりたいという思いの表れであるように、僕には思えてならないのです。そのように考えると、僕は大庭葉蔵が、自らのふるまいで他人を欺き続けた人間不信を抱え、女にだらしなく、酒浸りの「人間失格」の烙印を押された男ではなく、自らに正直で、寂しが



集団読書会では後期にも行われる。作品をしっかりと読み込み、考えを述べ、充実した読書会となることを期待したい。

PTA総会

5月12日(水)、PTA総会が開かれ、前年度会務報告及び決算報告、今年度事業計画案及び予算案、新役員の選出などについての協議が行われすべて承認された。学校の現況報告では、保護者による学校評価の分析と学校としての対応や携帯電話を子どもに持たせる際の留意事項について説明があつた。総会後、今回退任されたPTA監事1年間、PTA副会長を2年間引き受けてくださった松元真吾さん、PTA監事を2年間引き受けてくださった阿多利仁さんに、感謝の意を表してそれぞれ感謝状と記念品が贈呈された。新たに選出された役員は次の通り

副会長 丸山 健太郎 氏
監事 城光寺 剛 氏

前年度からの役員は次の通り
会長 湯浦 一徳 氏
副会長 向井 絹代 氏
監事 岩倉 ひろみ 氏

交通安全教室
(水) 5月26日
警察署交通課の山下浩二さんを講師にお招きして交通安全教室が実施された。今年度、本校は自転車安全利用モデル校に指定され、指定式では、生徒代表の繁昌尚太君が、①交差点では徐行する。②歩行者優先。③運転中に音楽プレーヤーを試用しない。④路上駐車せず。⑤ヘルメットを着用する。と宣言した。自転車は気軽ではあるが危険な乗り物であるということを確認して、周囲の人や自分自身を傷つけないように十分に注意しなければならない。西警察署長の「自転車のマナーは悪くなりつつある。鶴丸生はよき手本となつて、県民の誇りでありたい」というメッセージを真摯に受け止めて、学校全体で交通安全を実践したい。

新型コロナウイルスについて

今年度も新型コロナウイルスの感染が確認されています。昨年度は5月に全国的に感染が拡大し、その後、本校でも流行しました。その予防については再三お知らせされていると思いますが、再度確認し、徹底して予防に努め、健康な生活を送りましょう。

- 1 石鹸によるうがい・手洗いをこまめにする。
- 2 部屋の換気を頻繁に行う。
- 3 人混みはできるだけ避ける。
- 4 人の多い場所に行かなければならない時や、咳・くしゃみのある時にはマスクを着用する。(咳エチケット)
- 5 睡眠・栄養をしっかりととり、抵抗力をつける。